

地域社会・国際社会とのかかわり

ミネベアグループは、企業市民の一員として地域社会・国際社会への支援活動を通じて社会の発展に貢献します。

基本的な考え方

当社グループは、グローバルに事業を展開する企業として、地域社会との十分なコミュニケーションのもと、健全なパートナーシップを構築することが重要と考えています。地域に根差した企業であるために、地域のニーズにあった社会貢献活動を実施しています。

国際社会への貢献

タイ投資委員会(BOI)の名誉投資顧問の任命

当社グループが1982年のアユタヤ工場設立から、タイへの投資に積極的に取り組んでいたことから、タイ国内への投資振興のために、投資に対する優遇措置を与える権限を持った政府機関であるタイ投資委員会より、2010年6月10日、当社の貝沼社長が名誉投資顧問に任命されました。今後は、日系企業の投資促進などについての提言を行うなどタイのさらなる発展に寄与していきます。



任命式の様子

タイでの学校・図書館の建設

当社グループの主要な生産拠点であるタイでは、子どもたちへの教育支援活動に力をいれています。その一環としてターク県にあるメーファールアン校では、校舎の老朽化が進んでいたことから、350万バーツの寄付金を募り、校舎の建て替えと図書館を新設しました。これにより、70人程度であった生徒数が100人ほどまで就学できるようになりました。

今後はメーファールアン校隣に新しく中学校を建設するために寄付金を集めるなど、タイの子どもたちへの教育支援に一層力を入れていきます。



メーファールアン校に建設した新校舎と子供たち

環境教育の推進

タイの学校への図書寄贈

タイでは子どもたちへの環境教育推進のため、工場周辺の学校へ環境やエネルギーをテーマとした図書の寄贈を行っています。2009年度は、メーファールアン校へ約200冊の図書を、ワット・ワンデンニヤー校へ107冊の図書を寄贈しました。



ワット・ワンデンニヤー校への図書寄贈の様子

バンパイン工場における廃棄物分別知識講習会の開催

タイのバンパイン工場では2009年度、天然資源環境省環境促進局の職員と協力して工場地域のタンマナーワー学校にて「子どもたちへの廃棄物分別の知識講習会」を行いました。この講習会は、廃棄物分別への知識・認識を高め、再生再利用の推進を目的とし、2009年度は小学生279名、中学生228名の計507名の生徒に参加いただきました。また、併せて12個の分別回収箱を学校へ寄贈しました。



講習会の様子

子どもたちの意識向上で、社会的な問題の解決に貢献する

「廃棄物分別の知識講習会」は、ゴミの正しい処理方法を小中学生へ教えることで、子どもの頃からその大切さや分別への意識の向上を目的としています。この取り組みは、急増する廃棄物量や分別の不徹底などタイで重大な社会問題となっているゴミ問題の根本的な解決につながると考えています。今後も1年に1校以上の学校へ支援をしていきます。



NMB-Minebea Thai Ltd
Secretary of CSR
Pinphaka Nadej

タイでの自然保護活動

タイでは、自然保護活動の一環として植林活動に積極的に参加しています。2007年度より参加しているブラジヨブ県の汽水域での植林活動では、マングローブの植林活動に30名の従業員が参加しました。2009年度は4万本の植林を実施し、活動を開始した2007年度から通算で10万本を植樹しました。

また、ロップリ県のチュンラシッド地域で行われているタイ王室主催の森林回復プロジェクトにも、当社従業員が30名参加しました。チュンラシッドのダム周辺に生育しているチークの植林や、在来魚の放流も行っており、2009年度は10万匹を放流しました。



植林活動の様子
(チュンラシッド地域の森林回復プロジェクト)

地域社会への貢献

工場見学の受け入れ

ミネベアでは、小中学生を対象とした工場見学の受け入れを実施しています。2009年度は軽井沢工場と、藤沢工場にてそれぞれ受け入れを行い、工場見学のほか職場体験を実施しました。



車椅子用体重計の寄贈

2008年度よりミネベア製ロードセル(荷重変換器)が使われている車椅子用体重計の寄贈を行っています。2009年度は軽井沢工場のある長野県御代田町に1台、浜松工場近隣の袋井市立袋井市民病院に1台を寄贈しました。この体重計は車椅子に乗ったまま体重を量ることができ、福祉施設や病院のスタッフの作業軽減に役立っています。



「ハートピアみよた」での贈呈式の様子
茂木御代田町長(左)への目録贈呈

アマチュアスポーツ振興

ミネベアでは、アマチュアスポーツ振興として長野県御代田町の総合地域スポーツクラブ「カーリングホールみよた」の運営支援やベンチコートの寄贈を行っています。

そのほか、2009年度は「軽井沢国際カーリング選手権大会2009」の開催を支援しました。大会はチーム長野(女子)ほか、日本を含め世界9カ国から男女16のカーリングチームが集い、5日間の熱戦を繰り広げました。



藤沢工場での納涼祭

藤沢工場では、毎年夏休み前に納涼祭を開催しています。納涼祭ではさまざまなイベントを催し、従業員やその家族、地域住民の方々に楽しんでいただいています。



2010年度納涼祭を終えて

8月10日に行われた藤沢工場納涼祭は、社内や地域住民の方々を含めて来場者が1,000人以上となり予想以上の盛り上がりとなりました。2010年度の実行委員はわたしを含めて未経験者が多く、何から始めればよいのか分からず、各種の準備や当日の進行にも不安を感じることもありました。しかし、ステージイベントや縁日など、いろいろと工夫を凝らしたことで、多くの方に楽しんでいただくことができました。



ミネベア株式会社 藤沢工場
健康管理実行委員会 副委員長
池上 信久

今後の課題・目標

今後も国内外の地域貢献活動を通じて、地域社会との信頼関係を構築し、共に継続的に発展していける企業を目指します。